



# 笹一の風

令和8年4月16日(木)校報 第1号 文責 鈴木恵子

あいさつ運動を行っています。  
タスキをかけた2年生。かっこいいです！



## 令和8年度 全校児童95名で スタートしました。

4月7日(火)、春休みを終え、子どもたちの声が学校に戻ってきました。元気で明るい子どもたちの笑顔を見ながら、職員一同改めて子ども達にとって充実した毎日になるようにしていこうと確認しあうことができました。

始業式では、児童代表として6年生の  さんが堂々と進級の喜びを発表することができました。

### 始業式児童代表挨拶 ～「最高学年の決意」6年～

全校のみなさん、春休みはどうでしたか。安全に気をつけて規則正しい生活を送ることができたでしょうか。ぼくは、早寝・早起き・あさごはんを習慣化することを意識して生活することができました。

さて、学年が1つ上がり、いよいよ今日から新学期が始まります。ぼくは今年度、3つのことを頑張りたいと思います。

1つ目は、「笑顔あふれる学校にすること」です。理由は、みんなが毎日楽しく学校生活を送れるようにしたいからです。そのために、チクチク言葉をへらし、ふわふわ言葉をふやすこと、虹色グッジョブ大作戦の取組を盛り上げることを全校に呼びかけていきたいと思います。

2つ目は、「みんなが時間を守る学校にすること」です。時間を守ることで、掃除や授業におくれることなく時間いっぱい取組むことができるからです。時間を見て行動し、お互いに声をかけ合い、時間を守る学校にしたいです。

3つ目は、「あいさつが響く学校にすること」です。あいさつをすると、された人はうれしくなります。あいさつをすると、笑顔がふえると思います。だからぼくは、先手あいさつを全校に呼びかけることを心がけていきます。

令和8年度も、よりよい笹間第一小学校を目指して、全校でがんばっていきましょう

## ぴかぴかのランドセルを背負って元気に登校！入学式

4月8日(水)は、入学式でした。今年度は13名の新入生です。式では、トトロの曲に合わせてどの子も元気いっぱい入場したり、おしゃべりやよそ見をせず、最後まで集中してお話を聞いたりすることができました。

地域のご来賓の方々や、6年生、保護者の皆様、教職員に見守られて6年間の小学校生活をスタートした子ども達。これからの健やかな成長を心から願いました。



# 令和8年度教職員紹介

1年間よろしくお願ひします。

職名	氏名	職名	氏名
校長	鈴木 恵子	養護教諭	平賀 志麻
副校長	朴田 香代	栄養教諭	本木 奈保美
教務主任	根澤 倫徳	主事	田中 克幸
1年担任	柵山 千恵	用務員	中村 慎
2年担任	菅原 彩葉 (新採用)	支援員	多田 優子
3年担任	八重樫 美穂 (石鳥谷小学校より)	初任者指導	林 博文
4年担任	吉田 千エミ	非常勤講師	上野 尚子
5年担任	梅木 結奈	図書館司書	及川 優
6年担任	千田 善敬	ALT	アンドリュー・マンロー
やまびこ学級担任	上田 千佳子	スクールサポ ートスタッフ	小田島 如見
こだま学級担任	大上 瑠夏		

職員紹介式の児童代表として、6年生の さんが、心を込めて歓迎の言葉を発表することができました。

## 職員紹介式児童代表歓迎の言葉

～6年～

八重樫美穂先生、菅原彩葉先生、中村慎さん、及川優先生、笹間第一小学校へようこそお越しくださいました。今日、先生方とお会いできたことを、とてもうれしく思います。

この笹間第一小学校は、今年度で創立152年目を迎えました。そんな伝統ある笹間第一小学校の良いところを紹介します。

1つ目は、「虹色グッジョブ大作戦」です。「虹色グッジョブ大作戦」とは、友だちの良いところを付箋に書いて掲示板に貼っていき、虹を完成させる取組です。これは、友だちとの仲を深める効果があります。お互いの良いところを見つけ、虹を完成させると、学校全体が明るくなり、思いやりの輪が広がります。

2つ目は、「あいさつシャワー運動」です。この学校では、学期の初めに、あいさつの取組を行っています。取組をすると、学校全体にあいさつが響き、晴れ晴れとした雰囲気になります。今年度も、さわやかなあいさつを心がけていこうと思います。

3つ目は、「地域と学校が一体となった行事」です。笹間の伝統芸能である笹間さんさや、田植踊りを地域の方々に教えていただき、運動会で披露しています。地域の方との関わりを深め、伝統を守る大切な活動です。秋には、お家の方と一緒に走る校内マラソン大会もあります。

今日からの先生方との学校生活を楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひします。

### 子供は大人の鏡

- 子供は、批判されて育つと人を責めることを学ぶ
- 子供は、憎しみの中で育つと人と争うことを学ぶ
- 子供は、恐怖の中で育つとおどおどした小心者になる
- 子供は、哀れみを受けて育つと自分をかわいそうだと思うようになる
- 子供は、バカにされて育つと自分を表現できなくなる
- 子供は、嫉妬の中で育つと人を妬むようになる
- 子供は、引け目を感じながら育つと罪悪感を持つようになる
- 子供は、辛抱強さを見て育つと耐えることを学ぶ
- 子供は、正直さと公平さを見て育つと真実と正義を学ぶ
- 子供は、励まされて育つと自信を持つようになる
- 子供は、褒められて育つと人に感謝できるようになる
- 子供は、存在を認められて育つと自分が好きになる
- 子供は、静かな落ち着きの中で育つと平和な心をもつようになる
- 子供は、親しみに満ちた雰囲気の中で育つと生きることは楽しいことだと知る
- 子供は、周りに受け入れられて育つと世界中が愛であふれていることを知る
- あなたの子どもたちはどんな環境で育っていますか

【ドロシー・L・ノルテ「心のチキン スープ」ダイヤモンド社より

子ども達が育つ環境の大切さを教えてくれる詩です。(昨年度校報にも掲載いただきましたが) 新年度を迎えるに当たって子供の前に立つ時の指針としています。